『取扱説明書』 ご使用上の注意とお願い

新日軽

グランプラザ(電動用)

・施工工事店様、販売店様へ-

本説明書は施工完了後、裏表紙に必要事項を記入し、お施主様へお渡しください。

『取扱説明書』のごあんない

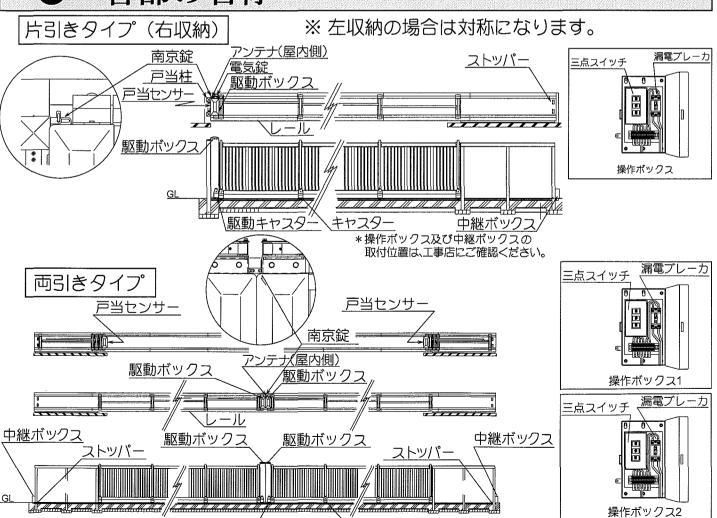
このたびは、当社商品をお買上げいただき、誠にありがとうございます。 この商品を正しく安全にご使用していただくために、ご使用前にこの手引き 書を最後までお読みください。

> お読みになった後、本説明書はいつでもご使用 いただけるように**大切に保管**してください。

目次

1.	安全のために必ずお守りください。	P 3∼6
2.	扉の動作	P 7∼10
3.	停電の時やブレーカを落した時	P11
4.	保守・点検	P11
5.	作動しなくなったら	P11
6.	新日軽の製品保証について	P12
7.	お手入れ方法について	P 13
-	メモ	P14~15
8.	施工工事店様、販売店様へのお願い	P16

各部の名称



*操作ボックス及び中継ボックスの取付位置は、工事店にご確認ください。

安全のために必ずお守りください。

本説明書に示した注意事項は、安全に関する重要な内容を示しています。 人身事故や財産への損害を未然に防止するため、次のような絵表示をしています。

絵 表 示	意味		
警告	この表示を無視して誤った取り扱いをする と、使用者等が死傷する危険があることを 表しています。		
<u></u> 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをする と、使用者等が負傷する危険や物的損害の 発生が予想されることを示しています。		
	「してはいけないこと」を示しています。		
0	「必ず守っていただくこと」を示しています。		

ご使用上の注意とお願い

けがや事故の原因となります。

扉が動作している時は、周囲の安全を確認しながら開閉が終わるまで、三点スイッチから離れないでください。リモコンで遠隔操作をする時、扉の走行が目視確認できない場合は、テレビカメラ等安全を確認する装置を設置してください。また危険ですので子供には操作させないでください。

けがや事故の原因となります。

戸先センサーに人や物が当ると扉は停止しますが、作動中は常時安全を確認してください。

けがや事故の原因となります。

駆動ボックス、中継ボックス、又操作ボックスが侵水すると予想される時は、必ず電源(漏電ブレーカ)を切ってください。また水に浸らないように養生をしてください。

感電や破損の原因になります。

電動装置類には直接水をかけないでください。

漏電や故障の原因になります。

駆動ボックス、中継ボックス、又操作ボックスが台風などにより、水に浸かった時はオーバーホールが必要になる場合があります。施工工事店もしくは、当社営業所に相談してください。

そのまま使用されますと故障や破損の原因になります。

 商品をむやみに揺すったり、乗ったり、寄りかかったり、商品の上に重いものを 載せたりしないでください。

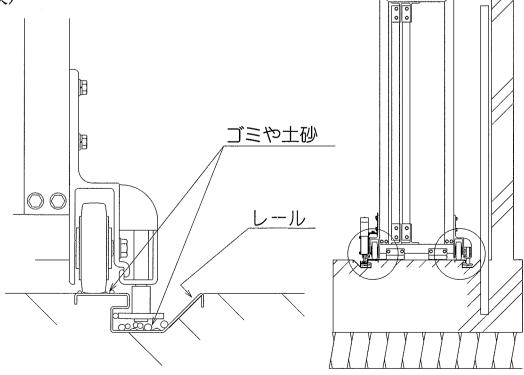
故障や破損の原因になります。

() 商品を分解したり、不当な修理・改造をしないでください。

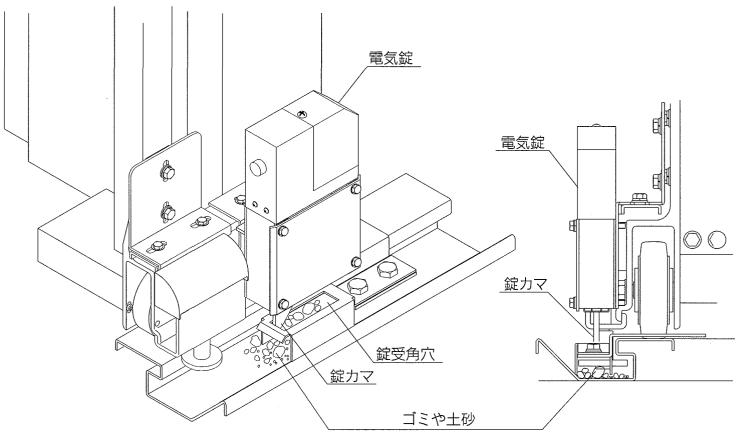
商品の破損や思わぬ事故が発生する恐れがあります。

その他ご使用上の注意事項

レール内、及び走行面にゴミ、土砂、雨水がたまらないように清掃してください。 (日常点検)



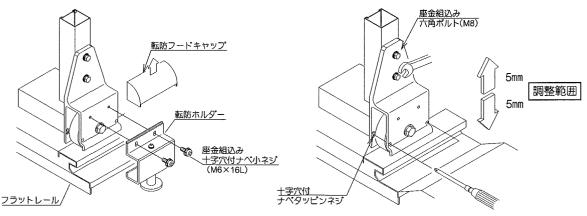
■ 電気錠の錠受けにゴミ、土砂がたまらない様に清掃してください。



- で使用中に扉が傾いたり、転倒防止がレールとスレる様でしたら、以下の要領で調整してください。
 - 扉が傾いた場合キャスターの高さで調整をしてください。

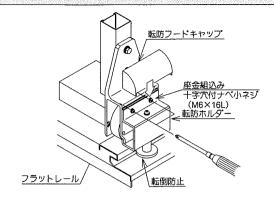
キャスターの高さ調整

- 1.転防ホルダーを取り外す。 ①転防フードキャップを取り外す。
 - ②下図の様にナベ小ネジ2本を取り外し、転防ホルダーを取り 外してください
- 2.キャスターの調整 六角ボルトとナベタッピンネジをゆるめ、高さを 調整し、調整後六角ボルトとナベタッピンネジを 締め付けてください。



3.転倒ホルダーの調整

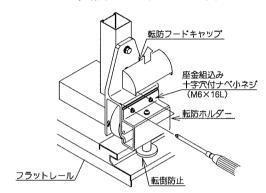
- ①ナベ小ネジをゆるめた状態で、転倒防止 とフラットレールのスキ間を確保する様 に調整して、ナベ小ネジを締め付けてく ださい。
- ②開閉に異状のないことを確認し、転防フード キャップを取付けてください。



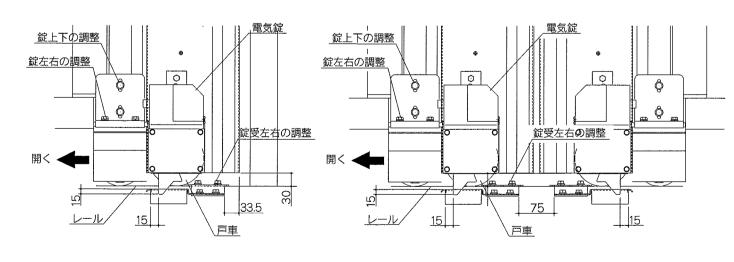
転倒防止がレールとスレる様であれば、転防ホルダーを調整してください。

転防ホルダー調整

- ①転防フードキャップを取り外してください。
- ②ナベハネジをゆるめ、転倒防止とフラットレール のスキ間を確保する様にして、ナベ小ネジを 締め付けてください。
- ③開閉に異状のないことを確認し、転防フード キャップを取付けてください。



● タイヤの摩耗等で電気錠と錠受けの位置が変わり解錠する時にひっかかって いたり、解錠されない様でしたら下図の様に調整してください。



右開き

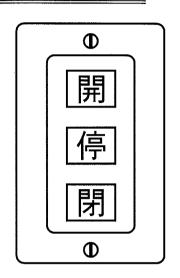
両引き

2 扉の動作

①操作方法

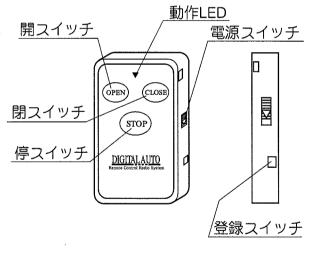
三点スイッチによる操作

- ① 開スイッチを押すと扉が閉鎖していれば電気錠が解錠し 開放方向に移動し、全開して停止します。
- ② 閉スイッチを押すと扉は閉鎖方向に移動し、全閉して 停止します。電気錠は錠受に錠カマが入りロックします。
- ③ 扉が開放方向または閉鎖方向に移動中の時、停スイッチを押すと、扉はその位置で停止します。再び開スイッチまたは閉スイッチを押すと開スイッチの時は開放方向に閉スイッチの時は閉鎖方向にそれぞれ扉が移動します。
- ※ 開放方向又は閉鎖方向に扉が移動中に、移動している 反対方向のスイッチを押しても扉は反対には動きません。



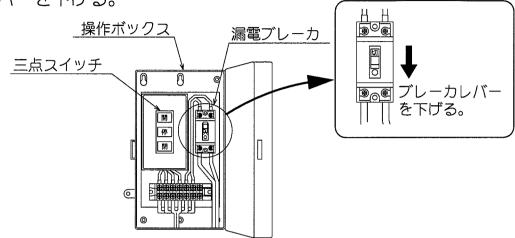
リモコンによる操作

- ① 側面にある電源スイッチを▽方向にスライド させ電源を入れてください。
- ② 開スイッチを押すと扉は開放方向に移動し、全開して停止します。
- ③ 閉スイッチを押すと扉は閉鎖方向に移動し、全閉して停止します。
- ④ 扉が開放方向または閉鎖方向に移動中の時 停スイッチを押すと、扉はその位置で停止し ます。再び開スイッチまたは閉スイッチを押 すと開スイッチの時は開放方向に、閉スイッ チの時は閉鎖方向にそれぞれ扉が移動しま す。
- ※ 開放方向又は閉鎖方向に扉が移動中に、移動している反対方向のスイッチを押しても扉は反対には動きません。必ず一度停スイッチを押してから開(閉)のボタンを押してください。
- ※ スイッチを押している間、送信LEDは点灯しています。送信LEDが点灯しなくなったら新しい電池と交換してください。
- ※ 操作キーは2秒以上押してください。
- ※ リモコンの受信距離はアンテナから約20mです。(間に障害物が無い場合)

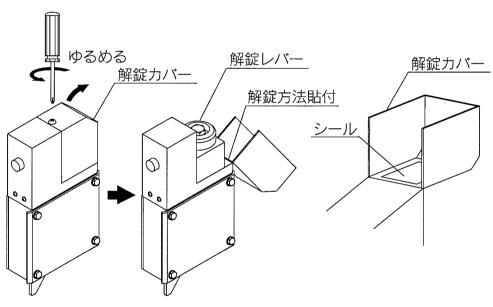


手動による操作

- ※ 手動での操作は、停電あるいは故障等により、やむをえない時のみ行ってくだ さい。
- ① ブレーカレバーを下げる。



② 電気錠の解錠蓋を下図の要領で開き、蓋内部の解錠方法シールで解錠方法を確認してください。 解錠 2744



解錠レバー 施錠 施錠 解錠: レゲートを引きなしにするとのです。 常時解錠: 施錠方向にする。 施錠: 施錠方向にする。 施錠: 施錠方向にする。

③ 解錠方法に従い、錠を解錠させてください。

シール

(お客さまの手引き)

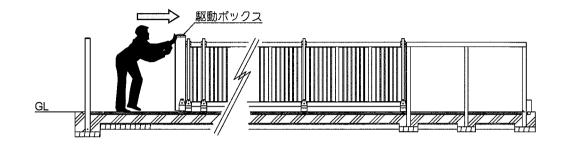
で回す。

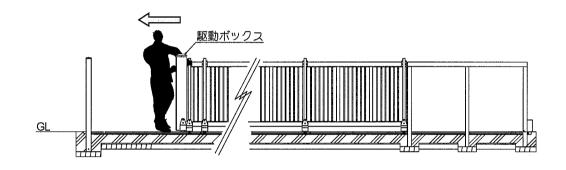
- ※ 解錠の方法でレバーを引きながらゲートを開放した場合、そのまま閉鎖させまますと施錠状態になりますので、他入口が無い場合は常時解錠方法を操作して必要であれば施錠状態にしてください。
- ※ 常時解錠は、操作した後に必ず解錠状態力確認してください。

扉の動作

手動による操作

④ 駆動ボックス部をゆっくりと押して、扉を開閉させてください。

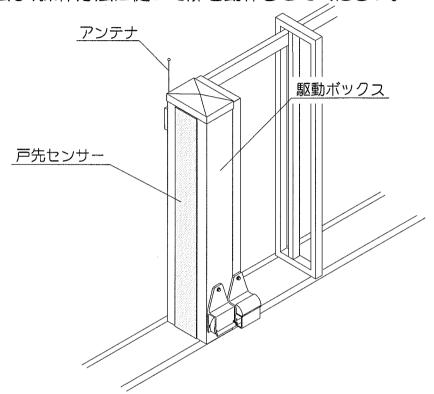




- ※ブレーカを落とすには、両引きタイプは両側の駆動装置のブレーカを切るようにしてください。
- ※停電等が復帰して電動に切り換えた時は、必ず動作の確認を行ってください。
- ※ 電気錠が施錠状態になっているか確認してください。

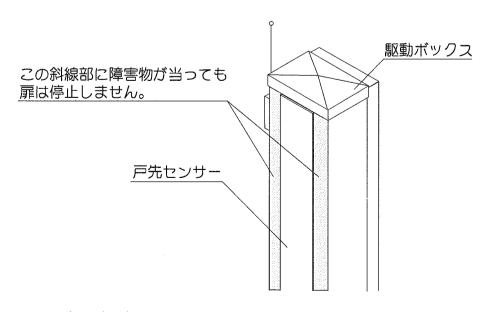
②戸先センサーの動作

- 下図斜線部の戸先センサーに人や物の障害物が当り押され反応しますと、扉は停止します。
- 障害物を除去し、操作方法に従って扉を動作させてください。



⚠ 注意

電動ボックス前面の、下図の部分に障害物が当っても、扉は停止しませんので、扉を操作される方は、常時安全を確認する様にしてください。



けがや事故の原因となります。

3 停電の時やブレーカーを落した時

- 戸は手で開閉する事ができます。
- 停電復帰後又はブレーカを復帰させた時は手動で扉を一度閉鎖させて動作させてください。

4 保守・点検

- ① 駆動部など可動部には、定期的に潤滑スプレー等を注油してください。
- ② 扉動作中に戸先センサー部を手で押して、扉の動作が停止するか確認してください。
- ③ ボルトやビス類は緩む場合があります。長年ご使用頂くために定期的に点検の上締め直していただくようお願いします。
- ④ 外観上に使用上有害な変形がないこと。 不都合に気づきましたら、ただちに使用をやめ、施工工事店又は、当社営業所までご連絡ください。

5 作動しなくなったら

※ 以下の項目をチェックしていただきますようお願いいたします。

状 況	確 認 事 項
三点スイッチでもリモコンでも 動作しない	1. ブレーカがONになっていますか。2. 戸先センサー部に障害物が当っていませんか?3. 扉の走行を妨げるものはありませんか。4. 錠がかかっていませんか?
リモコンでは作動するが三点 スイッチでは動かない	1. 三点スイッチの接続をチェックしてください。▲ 警告:必ず電源を切ってからチェックしてください。▲ 警告:電気工事士の免許を持っている人がチェックしてください。
三点スイッチでは動作するが リモコンでは動作しない	 リモコン送信機の電池はありますか。 リモコン送信機を操作した時、LEDが点灯しますか。 このLEDが暗くなったり点灯しなくなったりしたら電池を交換してください。 アンテナの近くに障害物はありませんか。 アンテナに異常はありませんか。
扉が途中で止まってしまう	1. 扉の走行を妨げるものはありませんか。

※以上の処置を行っても正常に作動しない場合は、施工工事店、又は当社営業所へご連絡ください。

- ※ 電動装置が正常であっても次のような場合は。作動しない場合があります。
- 1. 落雷や落雷による停電の時、操作ボックス内のブレーカが落ちることがありますので、ブレーカを復帰してください。

新日軽の製品保証について

1. 保証者 ———新日軽株式会社

2. 保証の対象者 — 所有者

3. 対象商品 ――――新日軽ブランドで販売している一般木造住宅用製品及び

エクステリア製品。

4. 保証内容 -----通常の取扱いによって生じた品質不良、性能及び機能の

低下によるもので、かつ当社が認定したもの。

5. 保証期間 ———当該製品の取付け完了後2年間。(電装部分については1年

間) 但し、完了時期については所有者が立証責任を負う。

6. 製品保証の免責事項

原因が次のような場合は、保証期間内であっても有償修理となります。

イ、環境が特に悪い地域の場所に取付られたもの。

(例えば塩害や大気中の砂塵や煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガス等の反応物質が付着して起こる腐蝕、高温、低温、多湿による損傷や故障)

- 口、保証者の表示した取扱い方から逸脱したもの。
 - 例、(a)モルタル(アルミに接する部分)に海砂を使用。
 - (b)モルタル (アルミに接する部分) に急結剤を使用。
 - (c)塩分等を含んだ木材を使用。
 - (d)中性洗剤以外のクリーニング剤を使用。
 - (e)施工指示どおりに施工がされていない(コーキング、取付ネジ等)。
 - (f)その他
- ハ、使用者もしくは第三者の誤り、または不当な修理や改造によるもの。
- 二. 保証者が表示した以上の性能を必要とする箇所に取付られたために発生した もの。
- ホ. 不可抗力(天災、地変、地盤沈下、火災、爆発、騒乱、落雷、異状電圧等)により発生したもの。
- へ. 製品構成材であっても当社供給範囲外のもの。(ガラス等)

●上記に関するお問い合わせは、新日軽㈱支店、営業所もしくは新日軽製品取扱店にご相談ください。

7 お手入れ方法について

■ 商品をいつまでも美しくお使いいただくためには、日頃のお手入れが必要です。

アルミはスチールなどと比べ、サビにも強く、管理の手間や維持費のかからない素材です。そのうえ新日軽では、JIS規格を充分にクリアした表面処理を施しております。 木樹脂は、スチールなどの金属のように錆びる心配がなく、管理の手間のかからない素材です。 しかし、どちらも表面に付着した汚れを長時間放置しておくと変色などの腐食の原因となることがあります。 定期的な手入れにより商品をいつまでも美しく保つことができます。

アルミのサビの原因は・・・・・

アルミのサビの原因のほとんどが大気中の汚れが原因になっています。 大気中に含まれるほこりやばい煙(すす)、鉄分などの金属粉、亜硫酸ガス (自動車の排気ガス)、海塩などが主なものです。 これらがアルミ表面に 付着し、そのまま長時間放置されると空気中の湿気や雨水の影響を受けて 腐食させてしまう場合があります。

お手入れの方法

アルミ製商品や木樹脂商品の腐食を防ぐ効果的な方法は、定期的な水洗いです。 年に数回の水洗いと乾拭きをおこなうだけで大きな効果が得られます。 汚れのひどい工業地帯や海岸の近くなどでは、状況によりお手入れの回数を増やしてください。

汚れが軽い場合

やわらかい布かスポンジで水洗いした後に乾拭きをしてください。

■ 地域別お手入れ回数

地 域	回 数
臨海工業地帯	年に2~3回
工業・商業・温泉地帯	年に2回
海岸・街道地帯	年に1~2回
田園・山間地帯	年に1回

汚れがひどい場合

中性洗剤を薄めた液で汚れを落とし、洗剤が残らないように水洗いした後に乾拭きをしてください。

汚れが著しくサビがでている場合

薄めた中性洗剤をつけたスコッチブライトか目の細かい紙ヤスリで軽くこすり、汚れやサビを取り除き水洗いした後に乾拭きしてください。

アルミ形材用補修塗料

表面にキズが付いてしまった場合の補修用としてご利用いただけます。 タッチペン式、スプレー式など各色あります。 当社営業窓口にお問い合わせください。

お手入れの際のご注意

- お手入れには布やスポンジなどの柔らかいものを使用してください。 金属ブラシ、金ベラ、スチールウール、目の荒い紙ヤスリ等は使用 しないでください。
- 小石、砂などが付着したまま表面をこするとキズがつきます。 あらかじめ取り除いてください。
- 洗剤は中性洗剤を薄めて使用してください。角や隅に洗剤が残ると腐食の原因になりますので、よく拭き取ってください。
- 濃酸、濃アルカリ、シンナー、ベンジンなどの有機溶剤や石油類などは使用しないでください。腐食、変形や割れの原因となります。

メモ

8 施工工事店様、販売店様へのお願い

―お願い ―

本説明書は施工完了後、下記の欄へ必要事項を記入してお施主様へお渡しください。

施工完了日	年	月		日
施工工事店		TEL ()	-
販 売 店		TEL ()	_
商品名				

この商品についてのお問い合わせ、ご相談は下記の窓口でも承っておりますので、ご遠慮なくお問い合わせください。

分新日軽株式会社

本社/〒136-0076 東京都江東区南砂2-7-5 (鴻池ビル) この商品についてのご質問やご相談は下記の窓口にお問い合わせください。

お客様商品相談室 **びび** 0120(37)2534

新日軽インターネットホームページ http://www.shinnikkei.co.jp